

日本宗教民俗学会

2013年度 フィールドワーク

補陀落信仰と廃仏毀釈

～四国八十八霊場に学ぶ～

高知家

ねらい 四国の南のはて、足摺岬。
 かつて嵯峨天皇より補陀落東門の勅額が授けられた38番金剛福寺で
 補陀落渡海を中心に海への信仰と民俗について掘り下げる。
 また、廃仏毀釈に揺れた土佐。
 霊場唯一の5本尊をまつる37番岩本寺を廃仏毀釈とあわせて考える。
 四国霊場開創1200年という記念すべき年に有意義な踏査とする。

費用 35000円 宿泊(3/7、3/8)、食事(/7夕~/9昼、6食)、旅行保険
 交通費(観光バス[サロン仕様]x3日、諸掛、チャーター船)

前乗りオプション参加の方は、別途3000円追加

対象 宗教民俗学会 会員 及び 参加希望者
 ※本フィールドワークは「募集型企画旅行(ツアー)」ではありません

申込 必要事項を記入の上お申込み下さい

見学地とスケジュールの概要 =バス -徒歩 ·船



3/6	事前懇親会 はりまや橋(17:30)-ひろめ市場(18:00)-泊(各自)	
3/7	前乗りオプション 高知駅(8:00)=31番竹林寺(8:30)=30番善楽寺(10:20)= 29番国分寺(11:15)-昼食(12:00・各自) フィールドワーク・本コース 高知龍馬空港(13:15)=高知駅(14:00)=四万十川(車窓)= 38番金剛福寺着 事前勉強会「土佐の廃仏毀釈-野本進甲師による再興を中心に-」 上村秀之氏 ~根井浄先生 特別講演「四国と補陀落渡海史」~ 懇親会(宿坊泊)	
3/8	勤行(5:50)-朝食(6:30)-足摺岬灯台・七不思議視察(7:30)-御住職さま講演・御本尊さま有縁 特別拝観(8:45)=白皇神社視察(10:15)=昼食(11:15)=海上視察 ~金剛福寺住職夫人様のご案内~ (12:00・伊佐・臼簪竜王神社・白山洞門・足摺岬各名所・窪津(14:15)※荒天欠航)=真念庵 (14:45)[欠航時、竜串・見残し]=39番延光寺(16:00)=土佐ユートピアC.C.(皿鉢料理・温泉有)	
3/9	朝食(7:00)-宿出発(8:00)-37番岩本寺(8:45)-境内視察(矢負地蔵さま有縁特別拝観)- 郷土史家小松さん講演(9:15)・窪博正副住職講演(10:00)=高岡神社(11:00)= 岩本寺にてまとめ(11:20)・昼食(12:00)=日曜市(13:40)=高知駅直行(13:55)= 日曜市迎車(14:50)=高知駅(15:00)=高知龍馬空港(15:45)	
3/10	なごりオプション(有志割勘・乗合) 高知駅(8:00)=32番禅師峰寺(8:20)= 桂浜(9:20)=33番雪隠寺(11:00)=昼食(11:45)=34番種間寺(12:30)= 35番清瀧寺(11:15)=36番青龍寺(12:45)=28番大日寺=(14:30)=高知駅解散	

四国と補陀落渡海史

フィールドワーク初日、足摺岬到着後、補陀落渡海研究者、元龍谷大学教授、根井浄先生より、翌日からのフィールドワークを、より有意義なものとするため、「四国と補陀落渡海史」をテーマに、特別にご講演いただきます。

勉強会講師紹介

根井 浄 氏

1949年宮崎県生まれ。

1979年大谷大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。

神戸大学、京都女子大学など非常勤講師を経ながら、

龍谷大学文学部教授を歴任。

日本山岳修験学会副会長。

主要著書

補陀落渡海史 (法藏館)

観音浄土に船出した人びと (吉川弘文館)

熊野比丘尼を絵解く (共編著)(法藏館)

熊野本願所史料 (共編著)(清文堂出版)

修験道とキリシタン (東京堂出版) ほか多数



四国八十八ヶ所霊場会公認 大先達さまに、フィールドワーク中、霊場のご案内をいただきます。

先達紹介

柴谷 宗叔 氏

1954年大阪市生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。

高野山大学大学院博士課程修了。博士(密教学)。

読売新聞大阪本社編成部次長などを経て、

現在高野山大学密教文化研究所受託研究員、

園田学園女子大学公開講座講師、

四国八十八ヶ所霊場会公認大先達など。

高野山真言宗大僧都、司教。高野山布教師。

四国遍路は徒歩を含め七十周を超す。

著書に『公認先達が綴った遍路と巡礼の実践学』(高野山出版社、2007)など。

和歌山県高野町在住。



船からのフィールドワーク中、特別にご案内をいただきます。

長崎 美香 氏

四国八十八ヶ所霊場 第38番金剛福寺、住職夫人。

高野山大学大学院修士課程修了。修士(密教学)。